

# 令和2年度 第2回長井市民文化会館運営審議会 【議事録】

日 時：令和3年3月24日（水）14：00～16：00

場 所：長井市民文化会館 3階 大会議室

出席者：■委 員：井上暁絲運営審議会会長、加藤俊昭委員、布施和吉委員、石井剛委員、  
横澤徹委員、齋藤友佳委員、高石仁光委員、井上東委員、竹田信一委員、  
安部利弘委員、竹田洋委員

■事務局：土屋正人(教育長)、小関浩幸(教育参事)、佐藤久(文化生涯学習課課長)、  
加藤芳秀(文化会館館長)、今野透(文化生涯学習課文化主査兼市民文化会館主査兼文  
化係長)、小林一美(市民文化会館係長)、海藤元(文化生涯学習課主任)

## 1. 開会

## 2. あいさつ

【運営審議会会長あいさつ】

【教育長あいさつ】

## 3. 報告および協議

### (1) 報告

#### ①令和2年度事業報告(資料1)

・事務局から報告。

#### ②令和2年度利用状況・施設整備状況報告(資料2・3)

・事務局から利用状況および施設管理状況を報告。

以下、質疑応答

委員：前回の審議会でも意見したが、ホワイエの壁紙と1階南側非常口の修繕、2階倉庫のほこり掃除、舞台下手のパイプ撤去は完了したか。改修前より駐車場がせまくなったことに対する苦情はなかったか？主催・共催で開催した3階多目的室での美術品展示で、多目的室が木質と白色のツートンの壁となっていることについて見学者から苦情はなかったか。

事務局回答：修繕箇所はまだ対応していない。2階倉庫の掃除とパイプ撤去は完了している。駐車場は今のところ苦情はない。多目的室の壁の色については、見学者からはそういった声はなかったが、展示する側から少し声があった。

委員：何にでも使う部屋であれば白にすべきだった。

### ③長井市芸術文化ビジョンについて(資料4)

- ・事務局から策定経過、ビジョンのポイント等について説明した。

### ④令和3年度 管理・運営体制(組織機構改正および指定管理者)について(資料5)

- ・事務局から、文化芸術部門が教育委員会部局から市長部局に移管になる旨を説明した。
- ・事務局から指定管理者の(株)ケイミックスパブリックビジネスを紹介した。その後、指定管理者が自己紹介。

## (2)協議

### ①令和3年度事業計画(案)について(資料6)

- ・指定管理者から説明。

### ②令和3年度長井市関連予算について(資料7)

- ・事務局から説明。

以下、質疑応答。

委員：

マイ・チャレンジ・コンサートは若手、ながいマイ・スタジオは高校生・大学生と対象を限定するのか。マイ・スタジオに社会人は参加できないのか。また、芸術文化振興事業費補助金の予算についてだが、補助決定はどのようにしているのか。

指定管理者回答：

マイ・チャレンジ・コンサートとながいマイ・スタジオのねらいは、学校を卒業するとコンサート等をする機会をつくるのが難しいため、そのあたりを対象と考えている。ながいマイ・スタジオは学生が大きいホールを使うことに対して持っているハードル(お金、心理的)を取り払っていきたいと考えている。ただ、決定事項ではないので提案のままではなく意見をいただいて柔軟に変えていきたい。

事務局回答：

芸術文化振興事業費補助金20万円の使い方については、現状は10万円を上限に2団体で積算している。これはまだ検討事項であるが、5万円を上限に最高4団体に助成できるようにしたい。上限額まで使わない団体もあるため、その場合は助成できる団体数はもっと増える。市報等で募集をかけ、申請順で決定する。

委員：

ながいマイ・スタジオの対象者範囲は確かにせまいと感じる。市内でピアノをやっている高校生は少ない。マイ・スタジオの対象は一般や小中学生に広げるのもありだと思う。

また、マイ・スタジオの目的はピアノの状態を維持するためのものか、利用促進か？

指定管理者回答：

利用促進が目的で1番は文化会館になじんでもらうことにある。また、ホールで演奏するという機会を提供していきたい。

委員：

ピアノの弾き込みはまた別か？

指定管理者回答：

別途相談させてもらいたい。

委員：

主催者支援については考えているか？たとえば市民有志でのコンサートをする場合のお金以外の支援というのはあるか？

指定管理者回答：

主催者支援サービスは考えている。たとえば人員配置の代行、予算組みへのアドバイスなど。

委員：

長井市は65歳以上が30%を超えている。決して若手ばかりではないことを考慮して企画してほしい。

委員：

開館時間、使用料は今までどおりか？

指定管理者回答：

利用がない場合は17時半で閉館する。使用料は今までどおり。

委員：

芸術鑑賞教室の1人あたりの負担金はいくらになるか？

委員：

1人あたりの負担額は350円。要保護者は補助金を使って負担0を予定している。

委員：

学校向けの事業があつてとても良い。放課後の子どもたちの居場所づくりの活動が各施設でいっぱい行われている。(コミセン、旧長井小、学校等)活動が重なってもったいないこともあるため、連携・調整をしてほしい。

事務局回答：

コミセンで行っている放課後子ども教室はコーディネーターが組んでいる。企画者と連絡を取り事業の重複がないよう調整していきたい。

委員：

事業計画を聞いてとても楽しみになった。指定管理者へのお願いだが、ぜひ長井の状況を見ていただき、情報収集をしたうえで事業展開をしてほしい。他地域で行っている企画と同じにならないようにしていただきたい。良い意味でのよそ者の立場で、そこから一歩足を踏み入れて長井の良さを引き出してもらえることを期待している。

指定管理者回答：

「東京の会社」と見られてしまうことは覚悟しているが、私たちも画一的な運営を目指しているわけではない。他自治体でうまく行ってブラッシュアップしてきたことは水平展開していきたい。また皆さんご存じのとおり文化振興は長年かかるものだと思っている。次の指定管理期間もこの地で続けていけるようにしていきたい。紋切型のもので良いとは思っていない。プラットホーム（土台）の中に長井の良さを取り入れていきたい。主は市民と考えている。他地域の先行事例とのハブ役は本社だが、館内の常駐スタッフは地域の情報を吸い上げるアンテナの役割で、役割分担して地元とのつながりを密にしていきたい。

委員：

運営を指定管理者へ移行するという事は、いかに事業収入を増やすかという課題もあると思うが収支の計画はどのようになっているか？

指定管理者回答：

現状はプラスマイナス0の予算を組んでいる。より多くの人に利用いただき利用率を高めることとコストダウンを図って結果として適正な利潤をあげたいが、現状特殊なコロナの状況も踏まえると今のところ具体的な数値はない。

### ③その他

・特になし

### (3)その他

委員：

指定管理者の運営する新しいホームページはいつからスタートするのか？

指定管理者回答：

4月1日を予定している。

委員：

常駐している指定管理者の職員はすでにいるのか？

指定管理者回答：

すでにて現在引継ぎしている。

委員：

文化会館に残る市職員はいるのか？

事務局回答：

3月31日までは市職員が常駐しているが、4月1日からは指定管理者のみとなる。

## 4. 閉会

以上